

トラブルシューティング（スモーザー、ジェッター⑦）

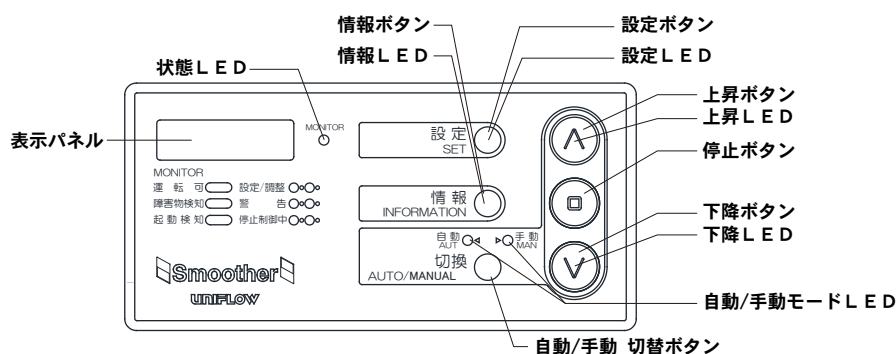
シートが閉まったまま開かない

スモーザー RX-2,RX-3,RX-4

⇒操作パネルで機器の状態を確認し、対処してください。

操作パネル説明

<RX-2, RX-3, RX-4>



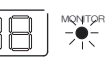
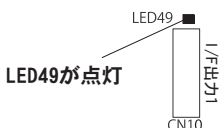
症状①【操作パネルの自動・手動が消灯している場合】

表示 制御盤の表示	制御盤内メイン基板表示灯	原因
 が消灯している	LEDがすべて消えている	①-1 一次側電源が供給されていない →電気工事士などの有資格者にてご対応お願いいたします。 ①-2 制御盤内のブレーカーがOFFになっている。 →ブレーカを ON にしてください。
	LED201[緑],LED52[緑] が点灯している	①-3 操作基板CN1またはメイン基板CN7の抜け・ゆるみ。 →コネクタを刺し直してください。

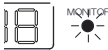
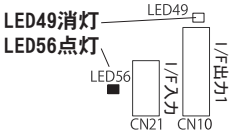
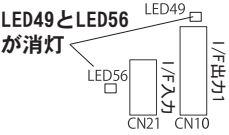
症状②【操作パネルの自動・手動が消灯している場合】 ※症状①以外

表示 制御盤の表示	制御盤内メイン基板表示灯	原因
 が消灯している	—	②-1 制御盤内のスイッチング電源の故障 ②-2 光電管センサなどの外部機器がショートしている →ユニフローエンジニアリング部にご連絡ください。

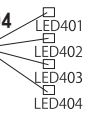
症状③【操作パネルの MONITOR ランプが橙に点滅している場合】

表示 制御盤の表示	制御盤内メイン基板表示灯	原因
 橙が点滅している	 LED49が点灯	③-1 インターロック（ロックイン）信号入力中 →インターロック機器の動作状況を確認してください。

症状③【操作パネルのMONITOR ランプが橙に点滅している場合】

表示 制御盤の表示	制御盤内メイン基板表示灯	原因
 橙が点滅している	 LED49消灯 LED56点灯	③-2 I/F停止入力（CN21）に信号が入力されている。 →I/F停止入力の信号をOFFにしてください。
	 LED49とLED56 が消灯	④-3 I/F停止入力（CN21）の論理反転が生じている可能性があります。 →3点押しボタン未使用時または接続機器の停止入力（N.O(a接点)）の時は、DSW2-3をOFFに設定してください。I/F停止入力の信号をOFFにしてください。

症状④【操作パネルに「E-14」が表示され、基板のLED12が点滅している場合】

表示 制御盤の表示	制御盤内メイン基板表示灯	原因
	〔保護制御動作〕  LED12：点滅 ※2, 3の場合 LED401～404 が全消灯 	④-1 過負荷運転の可能性があります。 →過負荷運転の要因を取り除いてください。 （突風や強風時による一時的な負荷増加、シート・パイプ等の引っ掛かりによる過負荷） ④-2 モータ線またはエンコーダ線の断線・コネクタ抜け・ゆるみ。 →メイン基板のCN1コネクタ（モータ線）とCN401コネクタ（エンコーダ線）の抜け・ゆるみを確認し、コネクタを差し直してください。 ④-3 エンコーダ線の故障。 →エンコーダの交換が必要です。修理連絡先へご連絡願います。 ※エンコーダ線の異常やエンコーダの故障により、メイン基板にエンコーダ信号が入力できないとLED401～404が全て消灯します。

症状⑤【操作パネルに「E-05」が表示され、基板のLED14が点滅している場合】

表示 制御盤の表示	制御盤内メイン基板表示灯	原因
	〔保護制御動作〕  LED14：点滅	モータの過電流を検出 ⑤-1 過負荷運転の可能性があります。 ⑤-2 モータ線の抜け・ゆるみ。 →1,2の場合の対処方法は上記(④-1,④-2)参照。 ⑤-3 型式と機種設定(DSW1-5,1-6)が一致していない。 →機種設定(DSW1-5,1-6)が合っているかご確認ください。 （取扱説明書P7参照） ⑤-4 許容頻度以上の連続運転を行った場合。 →起動センサの設定や上限停止時間を見直してください。 ※『E-05』が頻発する場合は、盤内ブレーカをOFFし、メイン基板のLED201[緑]の消灯後、再度ブレーカをONしてください。

症状⑥【操作パネルに「E-07」が表示され、基板のLED11,12が点滅している場合】

表示 制御盤の表示	制御盤内メイン基板表示灯	原 因
	(保護制御動作) LED10 LED11 LED12 LED13 LED14 ● ● LED11, 12 : 点滅	モータ動作時ブレーキ未開放 ⑥-1 酸化被膜や不導電性物質の付着によるブレーキリレー(RY1)の接点不良 →ブレーキリレーの交換が必要です。修理連絡先へご連絡願います。 ※ブレーキリレーは消耗品です。交換目安は取扱説明書P25を参照ください。 ⑥-2 ブレーキリレーの抜け・ゆるみによりブレーキ開放できない。 →ブレーキリレーの抜け・ゆるみを確認し、差し直してください。

症状⑦【操作パネルに「LP」が表示されている場合】

表示 制御盤の表示	制御盤内メイン基板表示灯	原 因
	—	⑦-1 一時側電源の電圧低下 →一次側電源電圧が三相AC200V±10%以内(AC180～220V)であることをご確認ください。

各商品修理に関するお問い合わせ

株式会社 エニプロ エンジニアリング部

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田

受付時間 平日 9：00～18：00 土曜日 9：00～17：00

東日本 ☎ 0120-504-226

西日本 ☎ 0120-590-226

日曜祝日は翌営業日に対応させていただきます。

トラブルシューティング（スムーザー、ジェッター⑦）

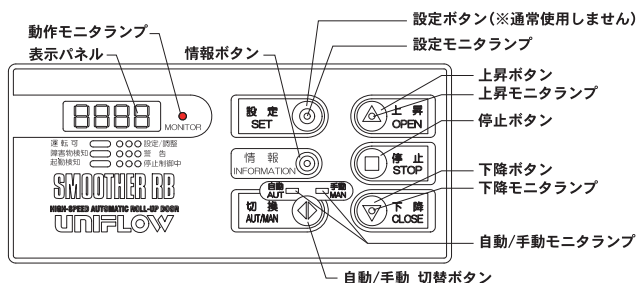
シートが閉まったまま開かない

（該当機種：スムーザー RB-1, RB-1Ta, RB-2s, RB-3s, RB-4Z、ジェッター JT-1, 1T, 2T）

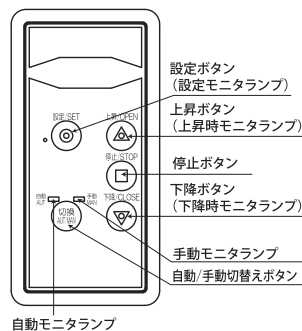
⇒操作パネルで症状と原因を確認し、対処してください。

操作パネル説明

<RB-1Ta, RB-2s, RB-3s, RB-4Z>

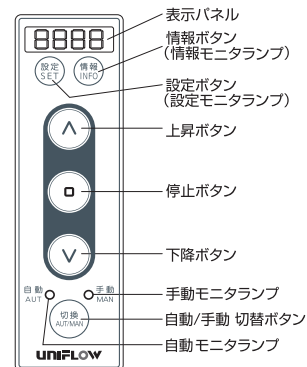


<RB-1>



※RB-1操作パネルには、動作モニター・表示パネルはついていません。

<JT-1, JT-1T, JT-2T>



※JT-1/1T/2Tの操作パネルには、動作モニターはついていません。

症状①



が消灯している

症状①【操作パネルの自動手動が消灯していて、メイン基板のLEDがすべて消えている場合】

⇒①-1：一次側電源が供給されていない

→電気工事士などの有資格者にてご対応お願いいたします。

⇒①-2：制御盤内のブレーカーがOFFになっている。

→ブレーカをONにしてください。

症状②



が消灯している

症状②【操作パネルの自動手動が消灯している場合】

⇒②-1：制御盤内のスイッチング電源の故障

→ユニフローエンジニアリング部（フリーダイヤル）へご連絡ください。

⇒②-2：光電管センサなどの外部機器がショートしている

→ユニフローエンジニアリング部（フリーダイヤル）へご連絡ください。

症状③



橙が点灯している

症状③【操作パネルの MONITOR ランプが橙に点滅し、基板のLED49が点灯している場合】

⇒インターロック（ロックイン）信号入力中

→相手機器の動作状況を確認してください。

症状④【自動モードだけ上昇しない場合】

⇒各接続コネクタが抜けている。若しくは配線が切れている。

→中間高さ設定をやり直してください。中間設定方法をご確認ください。

症状⑤【起動センサ、押ボタンスイッチ、操作パネルスイッチが効かない場合】

⇒各接続コネクタが抜けている。若しくは配線が切れている。

→コネクタの抜け・断線しているか確認してください。

中間高さ設定方法は以下をご確認ください。

- ・ 中間高さ設定は、自動モード時のみ有効となります。
手動モード時では使用できません。



 停止ボタンを1回押す

表示パネルがSET5に替わっている事を確認してください。

SET5

中間高さ設定3開始

【LED10、11同時点滅領域：制御盤上上昇ボタン、操作パネル（タッチレスセンサ）増設時
入力の中間高さ設定】



上昇ボタンを押し続け設定したい開口高さに到達したら上昇ボタンを離します。（1秒ブザー音）
5秒後、シートが自動的に下降し下限位置で停止します。

設定の完了



設定ボタンを押すとランプが消灯し手動モードが点灯する事を確認ください。

設定完了

各商品修理に関するお問い合わせ

株式会社 ヌニフロ エンジニアリング部

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田

受付時間

平日 9：00～18：00

土曜日 9：00～17：00

日曜祝日は翌営業日に対応させていただきます。

東日本 ☎ 0120-504-226

西日本 ☎ 0120-590-226